

秋 田 県

土木工事共通仕様書

平成27年4月1日以降適用

写真管理基準

【 土 木 編 】

赤字：秋田県独自項目

青字：今回改訂部分

(H27.4.1改訂)

— 表紙 (裏) 空欄 —

写真管理基準【土木編】

1. 総 則

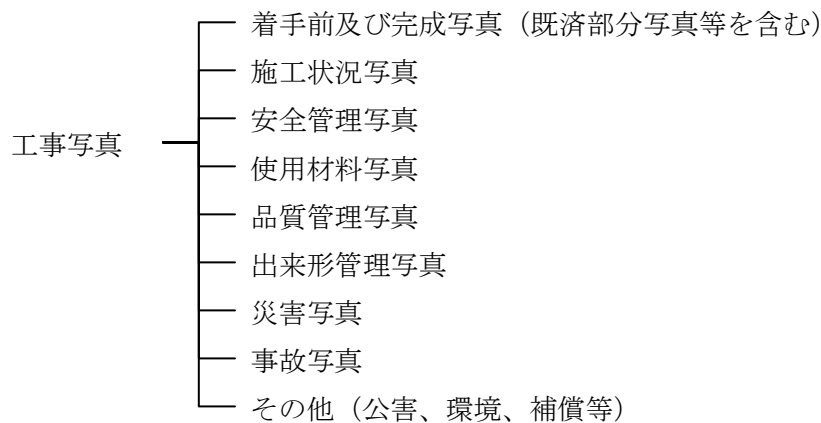
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

なお、フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準【土木編】」による。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ①工事名
- ②工種等
- ③測点（位置）
- ④設計寸法
- ⑤実測寸法
- ⑥略図

小黑板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

2-4 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。

2-5 写真の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3：4程度とする。(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

2-6 撮影の留意事項

別紙撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の撮影については、動画等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

写真管理基準

秋田県土木工事共通仕様書[H27.4.1 適用]

■秋田県独自項目

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

なお、電子媒体で提出しない場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。

4. その他

撮影箇所一覧表の用語の定義

（1）代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。

（2）適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。

秋田県土木工事共通仕様書[H27.4.1 適用]

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準(案)【土木編】」

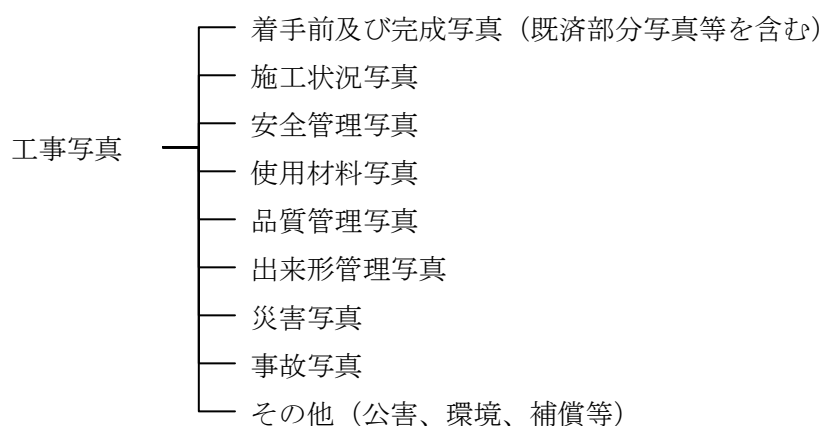
1. 総則

1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（フィルムカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、写真管理基準【土木編】の撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるように被写体とともに写しこむものとする。

- ①工事名
- ②工種等
- ③測点（位置）
- ④設計寸法
- ⑤実測寸法
- ⑥略図

小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮

写真管理基準

秋田県土木工事共通仕様書[H27.4.1 適用]

影するものとする。

2-3 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

2-4 写真の仕様

写真の色彩や大きさは以下のとおりとする

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、監督職員が指示するのは、その指示した大きさとする。

2-5 留意事項

写真管理基準【土木編】の撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合には、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、動画等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認出来るよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を工事写真帳に添付する。
- (5) 写真管理基準【土木編】の撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

工事写真として、撮影写真の原本及び工事写真帳を各1部提出するものとし、その整理方法等は以下によるものとする。

(1) 撮影写真の原本

撮影写真の原本とは、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のネガをいい、密着写真とともに撮影内容がわかるようにネ

写真管理基準

秋田県土木工事共通仕様書[H27.4.1 適用]

ガアルバムに整理し提出するものとする。

(2) 工事写真帳

工事写真帳は、写真管理基準【土木編】の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のうち、「整理条件」に示す写真をアルバム等に整理したものをいい、工事写真帳の大きさは、4切版又はA4版とする。

4. その他

写真管理基準【土木編】撮影箇所一覧表の用語の定義

(1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。

(2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。

写真管理基準 撮影箇所一覧表

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	整理条件	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回[着手前]	着手前1枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回[完成後]	施工完了後1枚	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回[月末]	適宜	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工している事が確認できるように適宜[施工中]	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜[施工中]	適宜	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料を添付
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回[施工前後]	代表箇所1枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて[発生時]	適宜	工事打合せ簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回[設置後]	適宜	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回[設置後]		
		監視員交通整理状況	各1回[作業中]		
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回[実施中]	適宜	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回[使用前]	適宜	品質証明を添付する。
		品質証明（JIS マーク表示）	各品目毎に1回		
		検査実施状況	各品目毎に1回[検査時]		
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜	適宜	
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項	適宜	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 [被災前] [被災直後] [被災後]	適宜	

写真管理基準 撮影箇所一覧表

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	適宜	発生前付近の写真でも可
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	適宜	
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎に1回 [設置後]	適宜	

撮影箇所一覧表（出来形管理・品質管理）

○出来形管理

1	共通編.....	- 10 -
2	河川編.....	- 31 -
3	海岸編.....	- 33 -
4	砂防編.....	- 36 -
5	ダム編.....	- 38 -
6	道路編.....	- 40 -
7	下水道編.....	- 47 -
8	その他.....	- 48 -

○品質管理.....	- 51 -
------------	--------

1 共通編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工 〔任意仮設を除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう矢板)	根入長	4.0 m 又は 1 施工箇所に 1 回〔打込前後〕	代表箇所各 1 枚	
						変位	4.0 m 又は 1 施工箇所に 1 回〔打込後〕		
						数量	全数量〔打込後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	5		縁石工 (縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に 1 回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1 施工箇所に 1 回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						パイプ取付高	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1 施工箇所に 1 回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						ビーム取付高	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	8	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1 施工箇所に 1 回(※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						ケーブル取付高	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	9		区画線工	材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	
						出来ばえ	施工日に 1 回〔施工前後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	10		道路附属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所各 1 枚	
						ケレン状況 (塗替)	部材別〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に 1 回〔塗装後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 2	1	プレテンション桁購入工 (けた橋)	断面の外形 寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
				2	プレテンション桁購入工 (スラブ橋)	断面の外形 寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
			1 3	ホーステンション桁製作 工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所 各1枚		
					幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕			
					中詰め及び グラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
1 4	1	プレキャストセグメント製 作工(購入工)	断面の外形 寸法	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚				
1 4	1	プレキャストセグメント主 桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	代表箇所 各1枚				

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 5		P Cホースラブ [®] 製作工 R C 場所打ホースラブ [®] 製作工 P C版桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	
						幅厚さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 6	1	P C箱桁製作工 P C片持箱桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 6	2	P C押し箱桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 7		根固めブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 8		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	4 0 m又は1 施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	1 9		捨石工	幅	200m又は1 施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	2 2		階段工 現場打階段 プレキャスト階段	幅 高さ 長さ	1 施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1	3	3	2	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	代表箇所 各 1 枚	
1	3	3	2	2	伸縮装置工 (鋼フィンガージョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	代表箇所 各 1 枚	
1	3	3	2	6	多自然型護岸工 (巨石張り) (巨石積み)	胴込裏込厚	120m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						法長	120m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕		
1	3	3	2	6	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
1	3	3	2	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
1	3	3	2	2	羽口工 (ふとんかご) (かご枠)	高さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
1	3	3	2	8	プレキャストカルート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m 又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						※幅 ※高さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回 〔※印は場所打ちのある 場合〕〔埋戻し前〕		
1	3	3	2	1	側溝工 (プレキャストU型側 溝) (コルゲートフリ ューム) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔埋戻し前〕	適宜	
1	3	3	2	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔型枠取外し後〕	代表箇所 各 1 枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	29		暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所に 1回〔埋戻し前〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	30		集水枿工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
					ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
					塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕			
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	1	1 2 3	一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均コンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	1	護岸基礎工 (現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に 1回〔型枠取外し後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	2	護岸基礎工 (プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所各1 枚	
					根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕			
					数量	全数量〔打込後〕			
					杭頭処理状 況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕			
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
					偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕			
					数量、杭径	全数量〔打込後〕			
					杭頭処理状 況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕			
					鉄筋組立状 況	1施工箇所に1回 〔組立後〕			

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	代表箇所各1枚	
						偏心量数量	全数量〔施工後〕		
						ライナープレート設置状況	1 施工箇所に1回〔掘削後〕		
						土質	土質が変わる毎に1回〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーン基礎工	沓	1 基に1回〔据付後〕	全枚数	
						ケーンの長さ ケーンの幅 ケーンの高さ ケーンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロットに1回〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1 基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1 基に1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーン基礎工	沓	1 基に1回〔据付後〕	全枚数	
						ケーンの長さ ケーンの幅 ケーンの高さ ケーンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロットに1回〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1 基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1 基に1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1 基に1回〔据付後〕	全枚数	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1 基に1回〔設置後〕		
						載荷状況	1 基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1 基に1回〔施工時〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	5 コンクリートブロック工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に 1回〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						法長 厚さ (ブロック積張)			
1 共通編	3 一般施工	5 コンクリートブロック工	3	2	コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕 ただし、根入部は40m に1回	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	5 コンクリートブロック工	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	5 コンクリートブロック工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に 1回〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						法長 厚さ(ブロック)			
1 共通編	3 一般施工	5 コンクリートブロック工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に 1回〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						法長 厚さ (石積・張)			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回〔施 工中〕	代表箇所各1 枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎 400mに1回 〔整正後〕
						厚さ				各層毎 200mに1回 〔整正後〕
					幅	各層 80mに1回 〔整正後〕				
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎 400mに1回 〔整正後〕
						厚さ				各層毎 200mに1回 〔整正後〕
					幅	各層 80mに1回 〔整正後〕				
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎 400mに1回 〔整正後〕
						厚さ				1, 000㎡に1回 〔整正後〕
					幅	各層 80mに1回 〔整正後〕				
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎 400に1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎 400mに1回 〔整正後〕
					幅	各層 80mに1回 〔整正後〕				
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1 枚		
						タックコート、プ ラ イムコート				各層毎に1回〔散布時〕
						幅				各層毎 80mに1回 〔整正後〕
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所各1 枚		
						タックコート、 プ ラ イムコート				各層毎に1回〔散布時〕
						平坦性				1工事に1回〔実施中〕
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎 400mに1回 〔整正後〕
						厚さ				各層毎 200mに1回 〔整正後〕
					幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕				

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	2	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	3	半たわみ性舗装工 (上層路盤) セメント(石灰)安定 処理工	敷均し厚さ	各層毎 4000mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	4	半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況			
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	5	半たわみ性舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	6	半たわみ性舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						浸透性ミル ク 注入状況	400mに1回 〔注入時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400mに 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 2 0 0 mに 1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 8 0 mに 1 回 〔整正後〕			
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎 400mに 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 2 0 0 mに 1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 8 0 mに 1 回 〔整正後〕			
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに 1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 8 0 mに 1 回 〔整正後〕			
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	5	排水性舗装工 (基層工)	整正状況	400mに 1 回 〔整正後〕	代表箇所 各 1 枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	6	排水性舗装工 (表層工)	整正状況	400mに 1 回 〔整正後〕	代表箇所 各 1 枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕		
						平坦性	1 工事に 1 回 〔実施中〕		
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	1 1	1	ゲースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎 400mに 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400mに 1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 8 0 mに 1 回 〔整正後〕			
1 共通編	3 一般 施工	6 一般 舗装 工	1 1	2	ゲースアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに 1 回 〔整正後〕	代表箇所 各 1 枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 1	3	ゲースphalt舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	2	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整 正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	3	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青) 安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1 枚	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕※ Δ を採取し た場合は写真不要		
						厚さ	1,000 m^2 に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	4	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所各1 枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	80mに1回 〔散布時〕	代表箇所各1 枚	
						スリップバー、 タイバー寸 法、位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄鋼寸法位 置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
						目地段差	1工事に1回		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	6	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400m に 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	7	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400m に 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	8	コンクリート舗装工 転圧コンクリート版工 セメント(石灰・瀝青) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400m に 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000 m ² に 1 回〔整正後〕 ※コアを採取した場合は 写真不要		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400m に 1 回 〔整正後〕	代表箇所各 1 枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 2	10	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況			
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔型枠据付後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 3	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎 400m に 1 回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 80m に 1 回 〔整正後〕			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 3	2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況	各層毎 400m に 1 回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔修正後〕		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 3	3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況	各層毎 400m に 1 回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000 m ² に 1 回〔修正後〕 ※コアを採取した場合は 写真不要		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 3	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
						転圧状況	各層毎 400m に 1 回 〔散布時〕		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 3	5	薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	400m に 1 回 〔修正後〕	代表箇所各 1 枚	
						タックコート、プラ ムコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000 m ² に 1 回〔修正後〕		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 4	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎 400m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						転圧状況	各層毎 400m に 1 回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎 200m に 1 回 〔修正後〕		
						幅	各層毎 80m に 1 回 〔修正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 4	2	ブロック舗装工 (粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 4	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写 真不要		
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 4	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎 400mに1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 4	5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 5		路面切削工	幅 厚さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 6		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	1 7		オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1	3	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1	3	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1	3	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1	3	7	6		サンドマット	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1	3	7	7	8	バーチャルドレン (サントドレン工) (ペーパードレン工) (袋詰式サントドレン工) 締固め改良工 (サントコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込み前後〕	代表箇所各1枚	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
1	3	7	9		固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (セメントミルク攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径 深度	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
1	3	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
						数量	全数量〔打込後〕		
1	3	10	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回〔削孔後〕	代表箇所各1枚	
						配置誤差	1施工箇所に1回〔施工後〕		
1	3	10	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	
1	3	10	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁 式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱 列式)	連続の長さ 変位	40m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	1		casting費 (金属支承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に 1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	2		casting費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工	3	1	桁製作工(仮組立 による検査を実施 する場合) ※シミュレーション仮組立 検査も含む	原寸状況	1橋に1回又は1工事に 1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事に 1回〔仮組立時〕		
					桁製作工(鋼製堰 堤製作工(仮組立 時))	仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1基に1回又は1工事に 1回〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	3	3	鋼製えん堤製作工 (仮組立時)	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	1 0		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
1 共通編	3 一般施工	12 工場製作工共通	1 1		工場塗装工	材料使用量(塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所各1枚	
						ケレン状況(塗替)	スパン毎、部材別〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回〔塗装後〕		
1 共通編	3 一般施工	13 橋梁架設工	1		架設工(鋼橋) クレーン架設 ケーブルクレーン架設 ケーブルエクシジョン架設 架設桁架設 送出し架設 トラペラークレーン架設	架設状況	架設工法が変わる毎に1回〔架設中〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	2	1	植生工 (種子吹付工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生ネット工) (種子帯工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回〔混合前〕	代表箇所各1枚	
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工中〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	2	2	植生工 (厚層基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回〔清掃後〕	代表箇所各1枚	
						ラス鉄鋼の重合寸法	200m又は1施工箇所に1回〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回〔混合前〕		
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回〔清掃後〕	代表箇所各1枚	
						ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回〔吹付前〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回〔吹付後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	4 法枠工	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長 幅 高さ 吹付枠中心 間隔	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	4 法枠工	2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1 枚	
1 共通編	3 一般施工	14 法面工共通	4		アンカー工 P C法枠工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	15 擁壁工共通	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に 1回〔施工中〕		
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に 1回〔型枠取外し後〕		
1 共通編	3 一般施工	15 擁壁工共通	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に 1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 擁壁工共通	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁 工法) (多数アンカー式補強 土工法) (ジオテキスタイルを用い た補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 擁壁工共通	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に 1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	16 浚渫工共通	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (クレーン船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 一般施工	18 橋梁架設工	1		床版・横組工	床版の厚さ 床版の幅 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	4 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔掘削後〕		
1 共通編	4 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回〔巻出し時〕	代表箇所各1枚	
						締固め状況	転圧機械が変わる毎に1回〔締固め時〕		
						法長幅	200m又は1施行箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	4 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(フェルアル)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施行箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回〔仕上げ時〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔掘削後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	
						締固め状況	転圧機械が変わる毎に1 回〔締固め時〕		
						法長 幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	4 土工	4 道路土工	5		法面整形工 (盛土工)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所に 1回〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	5 無筋・鉄筋 コンクリート	7 鉄筋工	4		組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋 について適用)	代表箇所 各1枚	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋 について適用)		

2 河川編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
2	河川編	1 築堤・護岸	5 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体工	6	1	函渠工 (本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に 1回〔巻立前〕	適宜	
2	河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	4 水門	3 水門工	3		水門	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	5 堰	4 可動堰 本体工	8 9 10 11 13 14		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 閘門開 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
2	河川編	5 堰	5 固定堰 本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
2	河川編	5 堰	6 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	5 堰	7 管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 胸壁の高さ 天端長 敷長	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	6 排水機場	3 機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	6 排水機場	3 機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	
2	河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	6	1	床固め本体工	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
2	河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	6	2	植石張り		第1編3-5-5 石積(張)工に準ずる。		
2	河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	7		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

3 海岸編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	海岸編	3 護岸基礎工	3		捨石工	法長 天端幅	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	海岸編	3 護岸基礎工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各 1 枚	
				ブロックの形状 寸法		形状寸法変わる毎に 1 回 〔製作後〕			
				据付状況		200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕			
3	海岸編	4 護岸工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各 1 枚	
				ブロックの形状 寸法		形状寸法変わる毎に 1 回 〔製作後〕			
				据付状況		200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕			
3	海岸編	4 護岸工	6		コンクリート被覆工	法長 厚さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
				裏込材厚		4 0 m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工中〕			
3	海岸編	5 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	幅 厚さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
				基礎厚		4 0 m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工中〕			
3	海岸編	6 波返工	3		波返工	幅 高さ	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	海岸編	3 突堤基礎工	4		捨石工	法長 天端幅	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	海岸編	3 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	海岸編	4 突堤本体工	2		捨石工	法長 天端幅	200m 又は 1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	3		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
						天端幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	7		石枠工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						間詰石状況	1施工箇所に1回〔施工後〕		
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	8		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	9	1	ケーソン工製作	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング 高さ	1基毎に1回〔製作後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	9	2	ケーソン工据付	据付状況	1施工箇所に1回〔据付後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	9	3	ケーソン工(突堤上部工) (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)	厚さ 幅	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	10	1	セルラー工製作	壁厚 幅 高さ	1基毎に1回〔製作後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	10	2	セルラー工据付	据付状況	1施工箇所に1回〔据付後〕	代表箇所各1枚	
3 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	10	3	セルラー工(突堤上部工) (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)	厚さ 幅	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	2	5	3		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3	2	5	4		根固めブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
3	2	6	3		消波ブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
3	3	3	3		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

4 砂防編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要	
						撮影項目	撮影項目	整理条件		
4 砂防編	1 砂防えん堤	3 工場製作工	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚		
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕			
4 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	4 5		コンクリートえん堤本体工 コンクリート副えん堤工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	各月1枚		
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回			代表箇所 各1枚
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕			代表箇所 各1枚
4 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
4 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
4 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	5	1	鋼製えん堤本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
4 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	5	2	鋼製えん堤本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
4 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影項目	整理条件	
4	2	5	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m 又は測定箇所毎に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
4	3	7	4		集排水ホーリング工	削孔深さ 配置誤差	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	
4	3	7	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	
4	3	9	6		合成杭工	偏心量	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						数量			

5 ダム編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
5 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工 (本体)	天端幅 ジョイント 間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工 (水叩)	ジョイント 間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
						打継目処理			
5 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム (副ダム)	ジョイント 間隔 リフト高さ 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム (導流壁)	ジョイント 間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	7		ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
5	ダム編	2	フィルダム		フィルダム(洪水吐)	ジョイント 間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
5	ダム編	3	基礎 グラウチング		ボーリング	ボーリング状 況 水押テスト 状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	適宜	
						コア	地質変化毎全数量 〔抜取後〕		

6 道路編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6	1	3	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1 施工箇所に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
6	1	6	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
6	1	8	4		落石防止網工	幅	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6	1	8	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6	1	8	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6	1	9	5		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	
6	1	9	6		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6	2	3			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6 道路編	2 舗装	3 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	校正状況	400mに1回 〔校正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
6 道路編	2 舗装	6 標識工	5	1	標識基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1 回〔施工後〕	適宜	
6 道路編	2 舗装	6 標識工	5	2	標識柱工	設置高さ	1 施工箇所に1 回	適宜	
6 道路編	2 舗装	7 道路付 属物施 設工	8		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ			
						<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長			
6 道路編	2 舗装	7 道路付 属物施 設工	10	1	ケーブル配管工	配管状況	1 0 0 m又は1 施工箇所に1 回〔施工後〕	適宜	
6 道路編	2 舗装	7 道路付 属物施 設工	10	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	1 0 0 m又は1 施工箇所に1 回〔施工後〕	適宜	
6 道路編	2 舗装	7 道路付 属物施 設工	11		照明柱基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1 回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
6 道路 編	3 橋梁 下部	3 工場 製作 工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に 1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚		
						製作状況				適宜〔製作中〕
						仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)				1脚に1回又は1工事に 1回〔仮組立時〕
6 道路 編	3 橋梁 下部	4 橋台 工	8		躯体工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	5 R C 橋脚 工	9	1	R C 躯体工 (張出式) (重力式) (半重力式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	5 R C 橋脚 工	9	2	R C 躯体工 (ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	6 鋼製 橋脚 工	9	1	橋脚フーチング工 (I型) (T型)	幅 高さ 長さ	全数量〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	6 鋼製 橋脚 工	9	2	橋脚フーチング工 (門型)	幅 高さ	全数量〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	6 鋼製 橋脚 工	10	1	橋脚架設工 (I型) (T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1 回〔架設中〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	6 鋼製 橋脚 工	10	2	橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1 回〔架設中〕	代表箇所 各1枚		
6 道路 編	3 橋梁 下部	6 鋼製 橋脚 工	11		現場継手工	継手部のす き間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6 道路編	5 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	6		プレベーム桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
						幅高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
6 道路編	6 トンネルNATM	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
						湧水状況	適宜〔掘削中〕		
						吹付面の清掃状況	40m毎に1回 〔清掃後〕		
						金網の重合せ状況	40m毎に1回 〔2次吹付前〕		
						吹付け厚さ (検測孔)	40m毎に1回 〔吹付後〕		
6 道路編	6 トンネルNATM	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は 80mに1断面 〔穿孔中〕	代表箇所各1枚	
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は 80mに1断面 〔注入中〕		
						ロックボルト打設後の状況	施工パターン毎又は 80mに1断面 〔打設後〕		
6 道路編	6 トンネルNATM	5 覆工	4		覆工コンクリート工 側壁コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所各1枚	
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕		
6 道路編	6 トンネルNATM	5 覆工	5		床版コンクリート	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6 道 路 編	6 ト ン ネ ル N A T M	6 イ ン バ ー ト 工	4		インバート工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に 1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕		
6 道 路 編	6 ト ン ネ ル N A T M	8 坑 門 工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
6 道 路 編	6 ト ン ネ ル N A T M	8 坑 門 工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に 1回〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に 1回〔型枠取外し後〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕		
6 道 路 編	6 ト ン ネ ル 矢 板	5 覆 工	3		覆工コンクリート工	巻立空間	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	
						覆工厚さ	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						インバート 厚さ	40m又は1施工箇所に 1回〔埋戻し前〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕		
6 道 路 編	1 1 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	2		現場打ち躯体工	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に 1回〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
6 道 路 編	1 1 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
6 道 路 編	1 1 共 同 溝	6 現 場 打 ち 構 築 工	6	1	防水工	幅	100m又は1施工箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6	1	6	6	2	防水工 (防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
6	1	6	6	3	防水工 (防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
6	1	7	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所各1枚	
6	1	5	2		管路工	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回〔敷設後〕	代表箇所各1枚	
6	1	5	3		プレキャストボックス工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回〔据付後〕	代表箇所各1枚	
6	1	5	4		現場打ちボックス工	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	代表箇所各1枚	
6	1	6	2		ハンドボール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	適宜	
6	1	4	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						タックコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6 道 路 編	1 4 道 路 修 繕	4 舗 装 工	7		路上再生路盤工	敷均厚 転圧状況	各層毎500m(こ1回 〔施工中〕)	代表箇所 各1枚	
						修正状況 厚さ			
6 道 路 編	1 4 道 路 修 繕	6 橋 梁 修 繕 工	13		落橋防止装置工	アンカーボルトの 削孔長	1 施工箇所1回[削孔後]	代表箇所 各1枚	

7 下水道編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
8 下水道編	1 管路	7 管きよ更正工	3		管きよ内面被覆工 (反転・形成工法)	前処理工	1 施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	最新版 の「管 きよ更 正工法 におけ る設 計・施 工管理 ガイド ライン (案)」 に準拠 して実 施す る。
						挿入状況 (引込作業状 況、圧力管理 状況等)	管径毎に1回 〔施工中〕		
						硬化状況 (圧力管理状 況、温度管理 状況)	管径毎に1回 〔施工中〕		
						管口硬化収 縮状況 (内径測定状 況)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						本管管口切 断状況	適宜 〔施工中〕		
						取付管管口 せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						更生管口仕 上がり状況 (施工前、後)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕		
						更生管仕上 がり厚さ (ノギスで測定)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕		
						更生管仕上 がり内径	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後：硬化直後、 硬化後 24 時間以降〕		
						取付管口仕 上がり状況	1 スパン毎、かつ 5 箇所に 付き 1 箇所〔施工後〕		
8 下水道編	1 管路	7 管きよ更正工	3		管きよ内面被覆工 (製管工法)	前処理工	1 施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	最新版 の「管 きよ更 正工法 におけ る設 計・施 工管理 ガイド ライン (案)」 に準拠 して実 施す る。
						製管作業状 況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						充てん剤注 入作業状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						本管管口切 断状況	適宜 〔施工中〕		
						管口状況(仕 上がり内径 測定状況)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						取付管管口 せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						更生管口仕 上がり状況 (施工前、後)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕		
						更生管仕上 がり内径寸 法測定	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕		
						取付管口仕 上がり状況	1 スパン毎、かつ 5 箇所に 付き 1 箇所〔施工後〕		

8 その他

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1 施工箇所に 1 回〔施工中〕	代表箇所各 1 枚	
					ダム工関係	仮排水路	厚さ、高さ	1 0 0 m又は 1 施工箇所に 1 回〔型枠取外し後〕	適宜	
					ダム工関係	仮締切(土石)	巻出し厚	1 0 0 m又は 1 施工箇所に 1 回〔巻出し時〕	適宜	
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に 1 回〔締固時〕		
					ダム工関係	仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	1 0 0 m又は 1 施工箇所に 1 回〔型枠取外し後〕	適宜	
					ダム工関係	基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に 1 回〔施工中〕	適宜	
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に 1 回〔掘削中〕		
							岩盤清掃状況	1 施工箇所に 1 回〔清掃前後〕		
					ダム工関係	堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に 1 回〔施工中〕	適宜	
							打継目処理、打込養生	8 リフト毎に 1 回〔施工中〕		
					ダム工関係	堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて 4 リフト毎に 1 回〔据付後〕	適宜	
					ダム工関係	堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて 4 リフト毎に 1 回〔据付後〕	適宜	
					ダム工関係	堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5 リフト毎に 1 回〔据付後〕	適宜	
					ダム工関係	堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1 施工箇所に 1 回〔据付後〕	適宜	
					トンネル工関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1 施工箇所に 1 回〔埋戻し前〕	代表箇所各 1 枚	
							トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に 1 回〔掘削中〕	代表箇所各 1 枚
				湧水状況				適宜〔掘削中〕		
				トンネル工関係	埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)		1 0 0 m又は 1 施工箇所に 1 回〔建込後〕			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
						湧水処理工 設置状況	全数量〔設置後〕		
その他				トンネル工関係	トンネル (矢板工法)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所 に1回〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
	地下排水工 (管接合据付状況)								
	地下排水工 (フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所 に1回〔投入前後〕							
	矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕							
	グラウト材料 使用量	全数量〔使用前後〕							
				シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚		
					セグメント組立状況	1工事に1回〔組立後〕			
					二次覆工 (セグメント清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕			
					二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕			
				維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	
					コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	適宜	
				目地充填		3,000㎡に1回 〔施工後〕			
				注入工、削孔 状況、(位置、 間隔)		2,000 に1回 〔削孔後〕			
				注入工、注入 圧		2,000㎡ に1回 〔注入時〕			
				目地亀裂防止 材、張付け状 況		3,000㎡に1回 〔張付け後〕			
			局部打換 各層厚さ	各層毎100mに1回 又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕					
			路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚			
			道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜			
			路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
					新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1 施工箇所に 1 回 (施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜		
					新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎 5 カ所に 1 回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜		
その他				維持修繕工関係	新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎 5 カ所に 1 回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜		
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に 1 回〔施工後〕	適宜		
					区画線路面表示	清掃(路面、標識、側溝、集水柵)	出来ばえ	施工日に 1 回〔施工前後〕	適宜	
						材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜		
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜		
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜		
					街路樹剪力	出来ばえ	街路樹 50 本に 1 回、グリーンベルト 100 m に 1 回〔施工前後〕	適宜		
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹 50 本に 1 回、グリーンベルト 100 m に 1 回〔施工中〕	適宜		
					街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	適宜		
					排雪除雪	施工状況、機種	施工中に 1 回〔施工中〕	適宜		
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に 1 回〔施工中〕	適宜		
						材料使用料	全数量〔施工前後〕	適宜		
					河川除草	出来ばえ	1 km に 1 回(1 回刈毎)〔施工前後〕	適宜		
					鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に 1 回又は 1 施工箇所に 1 回〔組立後〕	適宜	
						コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に 1 回〔施工時〕	1 施工ブロック各 1 枚	
						養生	養生状況	工種種別毎に 1 回、養生方法毎に 1 回〔養生時〕		

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1	セメント・コンクリート（転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く） 【施工前】	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		スランプ試験			
		コンクリート圧縮強度試験			
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリート曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
	【施工後】	コンクリートの洗い分析試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕		
		テストハンマーによる強度推定調査			
コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた場合 〔試験実施中〕				
2	ガス圧接	外観試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		超音波探傷検査			
3	既製杭工	外観試験	検査毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		浸透探傷試験	試験毎に1回〔試験実施中〕		
		放射線透過試験			
		超音波探傷試験			
		水セメント比試験			
セメントミルクの圧縮強度試験					
4	下層路盤工	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		プルフローリング	路盤毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		土の液性・塑性限界試験			
		含水比試験			
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		粒度			
		平板載荷試験			
		プルフローリング	路盤毎に1回(粒度調整) 〔試験実施中〕		
		土の液性・塑性限界試験	観察に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		含水比試験			

撮影箇所一覧表（品質管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		適宜	
7	セメント安定処理路盤【施工】	粒度	各種路盤毎、配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		現場密度の測定			
		含水比試験	観察に異常が認められた場合〔試験実施中〕		
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合〔試験実施中〕		
8	アスファルト舗装（プラント）	粒度	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールトラック試験			
		ホイールトラック試験			
	ラベリング試験				
	アスファルト舗装（舗設現場）	現場密度の測定	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕		
		温度測定			
		外観検査			
すべり抵抗試験					
9	転圧コンクリート（施工）	コンシステンシーV C 試験	コンクリートの種類毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		マーシャル突き固め試験			
		ランマー突き固め試験			
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回〔温度測定中〕		
		温度測定(コンクリート)			
		現場密度の測定			
コアによる密度測定					
10	グース A s 舗装（プラント）	貫入試験 40℃	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		リュエル流動性試験 240℃			
		ホイールトラック試験			
		曲げ試験			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
	温度測定				
	グース A s 舗装（舗設現場）	温度測定	合材の種類毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		プルフローリング			
		平板載荷試験			
		現場 C B R 試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		たわみ量	プルフローリングの不良箇所について実施〔試験実施中〕		
12	表層安定処理工	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕	適宜	
		現場密度の測定	材質毎に1回〔試験実施中〕		

撮影箇所一覧表（品質管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
12	表層安定処理工	プルフローリング	工種毎に1回〔試験実施中〕		
		平板載荷試験	材質毎に1回〔試験実施中〕		
		現場CBR試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		含水比試験			
		たわみ量			
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
14	アンカー工	モルタルの圧縮強度試験	適宜〔試験実施中〕	適宜	
		モルタルのフロー値試験			
		多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
16	吹付工（施工）	塩化物量測定	配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		コアによる強度試験			
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		塩化物量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合〔試験実施中〕		
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回〔試験実施中〕		
18	河川海岸土工（施工）	現場密度の測定	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		土の含水量試験	含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		コーン指数の測定	トリアキビリティが悪い場合		
19	砂防土工	河川海岸土工に準拠	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
20	道路土工（施工）	現場密度測定	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		プルフローリング	工種毎に1回〔試験実施中〕		
		現場CBR試験	土質毎に1回〔試験実施中〕		
		平板載荷試験			
		含水量試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕		
		コーン指数の測定	トリアキビリティが悪い場合		
		たわみ量	プルフローリングの不良箇所について実施〔試験実施中〕		

撮影箇所一覧表（品質管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			
22	コンクリートダム (材料)	アルカリ骨材試験	採取地毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		骨材の密度及び吸水率試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 〔試験実施中〕		
		モルタルの圧縮強度による砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 〔試験実施中〕		
		粗骨材の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試験			
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
	骨材中の比重 1.95 の液体に浮く粒子の試験				
	練混ぜ水の水質試験				
	コンクリートダム (施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕		
空気量測定		配合毎に1回〔試験実施中〕			
コンクリートの圧縮強度試験		配合毎に1回〔試験実施中〕			
温度測定					
コンクリートの単位容積重量試験					
コンクリートの洗い分析試験					
コンクリートのブリージング試験					
23	覆工コンクリート (N A T M 施工)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕	適宜	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回〔試験実施中〕		
		塩化物総量規制			

撮影箇所一覧表（品質管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
24	吹付けコンクリート(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
25	ロックボルト(NATM)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		モルタルのフロー値試験			
		ロックボルトの引抜き試験	適宜〔試験実施中〕		
26	路上再生路盤工(材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		土の粒度試験			
		土の液性・塑性限界試験			
		土の含水比試験			
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕		
		土の一軸圧縮試験			
		CAEの一軸圧縮試験			
		含水比試験			
27	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		旧アスファルトの軟化点			
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕		
		温度測定			
		かきほぐし深さ			
		粒度			
	アスファルト量抽出粒度分析試験				
28	排水性舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	排水性舗装工(舗設現場)	温度測定			
		現場透水試験			
		現場密度の測定			
		外観検査			
29	簡易舗装工	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		粒度			

撮影箇所一覧表（品質管理）

【H27.4.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
		アスファルト量抽出粒度分析試験 ブルーローリング 温度測定 含水比試験			
30	プラント再生舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		再生アスファルト量			
	プラント再生舗装工(舗設現場)	外観検査			
		温度測定 現場密度の測定			
31	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		ノッチ深さ			
		スラグ			
		上縁の溶け			
		平面度			
		ベベル精度			
		真直度			
32	溶接工	引張試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		型曲げ試験			
		衝撃試験			
		マクロ試験			
		非破壊試験			
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査			
		外観検査			
		曲げ試験			
		ハンマー打撃試験			
33	防雪柵工	ボルト(トルク値)	1基礎あたり対角線上に2箇所。 (全数の3割程度)	適宜	
		ボルト(余長)			
34	管渠更正工 (反転・形成工法)	更生材の曲げ試験(短期)	試験毎に1回	適宜	最新版の「管きよ更正工法における設計・施工管理ガイドライン(案)」に準拠して実施する
		更生材の耐薬品性能試験			
	管渠更正工 (製管工法)	更生材の圧縮強度試験	試験毎に1回	適宜	
		更生材の耐薬品性能試験			